

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
1	<p>【救急搬送について】 高齡化で今年度も1隻海上タクシーが廃業し、現在海上タクシー2隻で月代わりで搬送対応している。救急搬送がどうなるのか心配という話を聞く。また、搬送する場合の消防団員も減少している。救急搬送の場合の消防団員とは別に、団員OBの機能別消防団員がいて、この方々が応援になると思うので、団員OB全員に機能別消防団員に入ってもらいたい。</p>	<p>(市長) 機能別消防団員という制度が新しくできたことによって、様々な方に、より活躍していただくような形でトータルの人数を確保していくことが非常に大事だと思いますので、ぜひ力を入れさせていただきたいと思います。 また、海上タクシーについては、市の方で船を買うなどということはなかなか難しいところではありますが、私達としてどのような支援をさせていただくことがいいのかを、2隻の事業者さんそれぞれと話し合いをさせていただいているところでございます。</p> <p>(消防長) 機能別消防団員のことについて、お答えいたします。機能別消防団員には出動報酬があり、災害補償が適用されます。しかし、現消防団員の定年が70歳であるのに対し、機能別消防団員には定年がなく、消防団員に支給している年額報酬と退職報奨金もありませんので、あくまでも消防団員のバックアップということで考えております。 機能別消防団員については、消防団係を通じて、今後さらに区長さんとお話をさせていただきたいと思います。消防団員が昼間仕事でいない時に、機能別消防団員でさらに強化し、防災力を高めていきたいと考えております。</p>	<p>(救急搬送について) 島浦町の救急出場件数は、令和3年度29件、令和4年度31件、令和5年度は1月10日現在、20件となっております。離島であるため、島浦町海上タクシー事業者に浦城港もしくは阿蘇港までの海上搬送を委託している状況です。島内の搬送については、島浦町内の港まで住民の共助や消防団員の協力により行っています。 今後も海上タクシー事業者との連絡を継続していくとともに、島内での傷病者搬送にかかる負担の軽減を図れるよう、搬送資器材の整備等についても検討してまいります。</p> <p>(機能別消防団員について) 消防団員には、火災や風水害などの災害活動を行う「基本団員」と、限られた活動のみを行う「機能別消防団員」の2種類があります。全国的にも消防団員が減少しており、本市では幅広い住民の入団を促進するため、機能別消防団員制度の活用を推進しています。 機能別消防団員は、お仕事やご家族の都合などライフスタイルに合わせて無理のない範囲で活動でき、現在、区長会や自主防災組織、企業や大学など複数の団体と令和6年度中の活動開始に向けて準備を進めています。 消防団OBの他、区長会や地域住民など、様々な方が機能別消防団員となり互いに協力し合うことにより、救急搬送を含め地域防災力の向上につながるものと期待しています。今後も引き続き機能別消防団員を含め、幅広く団員確保に取り組んでまいります。</p>	消防 団 本 部	第 一 部 (全 体)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
2	<p>【緊急搬送について】 救急車を呼んだ場合に、誰か1人ついていかな いといけない。この前も1件あり、私が一人ついて 行った。高齢者は独居の方も多く、身内を探せと 言ってもこれもまた難しくなってくる。どうにかなら ないか。</p>	<p>(消防次長) どうしても病院に行ったときに、患者の方が動けないと か、意識がない場合には、いろいろな手続きをしていただ く必要があります。また、治療に関しても、家族の方のほう が、その後の治療の方針などを決めることができますの で、できましたらご家族などに連絡を取っていただく方を1 人は付き添っていただきたく、お声掛けしているところ です。ただ、どうしても乗れない場合がありますので、それは 仕方がないことではありますが、ただ海上タクシーの中に 患者さんが1人になってしまいますので、ご協力をよろしく お願いしたいと思います。</p> <p>(市長) 海上タクシーには一緒に乗っていただき、やむを得ず救 急車は患者一人になってしまうこともあるかと思いますが、 なるべく一緒に行っていただく方がいらっしゃるほうが、 ありがたいと思います。お一人暮らしの方が増えていて悩 ましいですが、可能な限り、地域の皆さんにお願いさせて いただきたいと思っております。その中で現場の判断は柔 軟に対応させていただきたいと思います。</p>	<p>救急車搬送時における同乗者は必須要件ではありませ んが、病院に到着した際は、種々の手続きなど、ご家族や 関係者の付き添いが求められます。また、海上タクシーに よる搬送時も患者1名とならないように、可能な限り同乗 していただくようお願いします。</p> <p>高齢化とお一人暮らしの方が増えており、厳しい状況で あると認識いたしますが、今後ともご理解とご協力をいた だきますようお願いいたします。</p>	消 防 本 部	第 一 部 （ 全 体 ）

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
3	<p>【みやぎきシニアパスについて】 物価が値上がりしている中、県内全線1乗車200円で済む「みやぎきシニアパス」は本当に助かっていますが、島の場合は船代がかかる。日豊汽船にシニアパスを使って、日豊汽船も乗れるようにはできないか。なかなか難しいかと思うが、シニアパスの利用期間内だけでも、日豊汽船でもパスが使えるようにはできないか。</p>	<p>(市長) ご存じのとおり、バス会社と船会社で、会社が違うこともあり難しいところがあります。一方で、船代を下げ、その分を市と国で補助することについては、国土交通省の制度もあるので、それを使って、200円とはならないかもしれませんが、今の制度で下げられる範囲はすぐにでもやらせていただきたいし、国の方も延岡市さんが話をまとめれば、いつでも応援しますと言ってくださっているので、今取り組んでいるところであります。</p> <p>(地域・離島・交通政策課長) 国土交通省や日豊汽船さんと協議をさせていただいておりますので、もうしばらくお時間いただければと思います。</p>	<p>「みやぎきシニアパス」事業については、バス事業者による路線バスを対象とした事業であることや、航路事業者がICカード利用に対応していないことなどから、航路での利用は難しいと思われます。</p> <p>一方で、国の制度を活用した島民の方々の航路運賃割引の実施については、これまで、国や航路事業者と検討・協議を行っているところでありますが、引き続き、関係機関と連携しながら早期の実施に向けて取り組んでまいります。</p>	地域・離島・交通政策課	第一部(全体)
4	<p>【公園の遊具について】 公園の遊具が錆びて危険な状態。どこに問い合わせればよいか。</p>	<p>(市長) 県の管理の公園だったかと思っておりますので、なるべく早く改善してもらえよう早速県に私どもの方から申し上げたいと思います。</p> <p>一方で県の窓口としては、日向に港湾事務所があります。皆さんも大変でいらっしゃると思いますが、区の皆様方のご活動の中で、日向まで出向いていただき、皆さん方からおっしゃっていただくと、市からの要請と合わせ非常に効果も出てくると思います。もしそのような機会がございましたらぜひ、声を出していただければと思いますし、我々ももちろん今日承りましたので、早速対応していきたいと思っておりますのでございます。</p>	<p>ご質問いただいた公園の場所を後日改めて確認しましたところ、島浦町漁協の南側に位置する公園でしたので、当該土地の所有者を確認しました結果、区が土地所有及び遊具管理を行っておりました。</p> <p>そこで、当該遊具の安全管理について区にお尋ねしましたところ、今後撤去に向けて検討・対応していくとのことのお考えでしたので、市は区に対して安全管理をお願いしたところ です。</p>	地域・離島・交通政策課	第一部(全体)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
5	<p>【バスの増便について】 宮崎交通のバスの便について、午後からは市内に行く便がない。せめて午後の一便ぐらい増やしてもらえないか。</p>	<p>(市長) 特に船で来たお客さんはバスに乗る確率が高いので、頻りに宮崎交通さんには言っていますが、ドライバーさんが不足しており、改善するという返答がもらえていないのが現状であります。そこはまた、しっかり要請していきたいと思っております。</p> <p>(地域・離島・交通政策課長) 午後の便については宮崎交通さんとも話し合いをしておりますが、やはり運転手不足ということもありますし、乗る方が少なかったということで廃止した経緯もあり、復便は厳しいというお話は聞いております。延岡市では交通計画なども策定しており総合的に考えておりますが、すぐには厳しい状況と認識しております。引き続き宮崎交通さんとも話し合いをしていきたいと思っております。</p> <p>(市長) 地域の皆さん方がドライバー役を担っていただき、市が補助する仕組みを方財地区と南方地区の下南方の方、それから北浦の対岸の方の3地区で行っています。南浦地区の方も、もっと不便なさっているわけですので、南浦地区でもそういう形ができれば、財政面でも応援させていただきたく、座談会などをすでにやってきております。</p> <p>(地域・離島・交通政策課長) 南浦でも宮野浦から出ているバスに繋ぐのが熊野江の方で、バス停までが遠いというお話もあります。そこまで乗り合いタクシーの整備をするにも道が狭かったり、運転手がないという状況もありますので、地域の方で運送をしていく取り組みと一緒に、地域全体で考えていくこともあり得るのかなと考えております。</p> <p>(次ページに続く)</p>	<p>浦城港を經由する市内行きの路線バス午後の便については、以前から復便してほしいとの声があることを、これまで宮崎交通の方へも伝えてきているところであります。しかしながら、ドライバー不足や宮野浦線の乗車率が落ち込んでいるなど、復便するには大変厳しい状況下にあるところであります。</p> <p>現在、市では市内路線バスの運行サービスを維持するため、「バス路線検討WG」を新たに立ち上げ、バス路線改編等に関して具体的な検討を進めているところでありますので、より効率的な運行ができるよう、宮崎交通とも協議を継続してまいります。</p> <p>また、地域住民の方々がドライバー役を担っていただき、地域の公共交通ニーズを補っていくなどの取り組みに対する補助メニュー等を市では用意しているところでありますので、そういった類のご意向があれば随時ご説明をさせていただきます。</p>	地域・離島・交通政策課	第一部(全体)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
5		<p>(市長) ライドシェアについて報道等でご覧になったかもしれませんが、来年の4月から、2種免許を持っていない方でも、タクシー会社に属する形で運転手役ができるという制度が解禁になるようであります。私どもも国とやりとりしたり、情報収集したりしておりますが、タクシードライバーさんの8割ぐらいの給料をもらえる可能性も出てきそうなので、国の新しい制度改正も見据えながら、南浦の皆さんとの話し合いもさせていただきたいと思っております。</p>			
6	<p>【子育て支援について】 年末の28日で保育所が保育納めということで、共働きだと29日とか普通に仕事があるので、どうやって子どもを預けて見てもらおうか、すごく悩んでいる。「えんキッズ」とか、民間だと親子の森とかファミリーサポートさんなどがあり、結構活用させてもらっていて非常に助かっている。しかしそこも28日までしか開いていない。市としてどういうお考えを持っているのか伺いたい。</p>	<p>(市長) 本当に大変ご苦労なさっていることだと思います。一方でご存じのとおり、各保育園さんも人手確保がなかなか難しい中で、年末年始も休みなくというもまた、人手確保が難しいところもあるのも実情だと思います。ただそれはそれとしまして、29日以降、サービスをやれるところがあるかどうか、我々の方でも、探してみたいと思います。若干お時間いただければと思います。</p>	<p>12月29日の保育については、休日保育を実施している「たちばな保育園」が受入可能(30日以降は不可)。また、ファミリー・サポート・センターもサポート会員の都合がつけば預かることが可能とのこと。 上記の情報を相談者様に提供し、たちばな保育園もしくはファミリー・サポート・センターと直接やり取りをしていただくよう依頼しました。 結果、12月29日のみ、ファミリー・サポート・センターを利用されました。</p>	こども 保育課	第 一 部 (全 体)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
7	<p>【診療体制について】 今お年寄りが、薬を貰うだけでも病院まで歩いて行かなければならない。私は先生に往診できないか聞かすが、できないと言う。北浦ではやっているという話も聞く。 前は車があったが、車検代など維持費が高くなり、運転手も雇わないといけなくてやめてしまった。市で考えてもらえないか。</p>	<p>(市長) お医者さんが往診に行くと診療報酬が割増しになる。往診をしていただきやすいように国は制度を作っている。あとはお医者さんのお考えということになります。診療所は、市ではなく、区の経営になっておりますので、まずは区で、そういうことを実現できないか、お話をいただき、その中で、車の経費など市から応援してもらえないかということになれば、ご相談いただきたいと思っております。 島野浦の年齢の高齢化が進んでおり、ご移動が大変になってきていることは実感しておりますので、何か私どもが応援させていただくことで、往診が円滑にできればそれの一つの方法ではないかと思っておりますので、今後区長さんなどとも協議をさせていただきたいと思っております。</p>	<p>診療所まで来ることが難しい方に対しては、往診が出来る事を説明し、患者さんが希望すれば基本的には対応しているとのこととあります。しかし、検査などが必要であると医師が判断した場合は往診をお断りする場合もあるとのことです。高齢化が進み、診療所までの移動が難しくなっている方もいると思われまますので、他の地域で行われているような、市の支援のもとで地域の方々の移動支援を行う仕組みができないかなどについて、診療所の指定管理者である島野浦町の役員の方などと協議をさせていただきたいと思っております。</p>	地域医療政策課	第二部(市長)
8	<p>【高齢者の移動手段の確保について】 軽自動車以前あって、区の役員がお年寄りを診療所まで送っていた。その車が車検切れになって、維持費が区の方で賄いきれなくなり今の状況になっている。今の先生は、重病の人や診療所に行けない人には往診に行っている。自転車に乗れない人が歩いて行くことが難しい。区の方で送り迎えできるのが一番良いが、区の役員もみんな仕事をもって難しい。車があって、乗せて行きますよということができればいいが、運転手を確保するのは難しいところがある。</p>	<p>(市長) 先ほど、方財地区と下南方地区と北浦地区で地域の人達がドライバー役を担う仕組みが動いているとお話ししましたが、その時に例えば車代の補助というような仕組みがあります。例えば仮にですけど、病院、診療所との行き来のみならず、島の中のご移動を地域の皆様方がドライバー役を担い、走らせるという時にももとの補助制度を活用して、車の購入の補助プラス運営の補助などをさせていただくという形もあるかもしれませんし、あくまでも診療というところに絞ってやるとしても、それはそれで私どもも前向きには考えたいと思っております。無料にするか有料にするか、ドライバー役の方が本当にボランティアでいいのかという問題もあるとは思いますが、私どもも一緒になって区の皆様方とも話し合いをさせていただきたいと思っております。</p>	<p>市では地域住民連携型有償運送構築事業の中で、地域住民の方々が行う地域交通確保に向けた活動に対する補助金を交付しています。 現在市では、法律にもとづく許可・登録を受けず、ボランティアで行う互助による輸送について、燃料費、自動車損害保険料、自動車借上料などを3団体へ支援しているところとあります。 互助による輸送以外にも、道路運送法にもとづく許可・登録を受けた社会福祉法人、NPO法人等が有料で運送を行う公共交通空白地域有償運送についても燃料費、自動車損害保険料、自動車借上料、講習会受講料、運転士人件費、オペレーター人件費等を支援するサポートメニューを用意しております。</p>	地域・離島・交通政策課	第二部(市長)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
9	<p>【獣よけフェンスの設置について】 猪と鹿が多い。熊野江の人たちとか猟師の人たちから応援してもらい、駆除はしているが、猟師の人たちは、到底間に合わないという。それと2、3日前には通学路に猪が出た。猟師の人達がよく、通学路だけでもフェンスを要請したらどうかと言われる。熊野江あたりの南浦地区では、畑の横の通学路あたりはフェンスをつけていると言うので、学校の通学路だけでもフェンスができないか。</p>	<p>(市長) フェンスは、国の補助があり、市内でもかなりフェンスも増えてきている。その制度は、通学路よりは、どちらかというと集落を守るみたいな制度になっていたと思いますので、通学路に使えるかどうかという点も含めて取り急ぎ調べてみたいと思います。家とか畑を守るというのであれば、制度がつかえますので、皆さん方と話し合っ、国にも積極的に働きかけていきたいと思っています。 捕獲については、地区ごとに捕獲班がありますが、高齢化で動ける人が少ない状況にあります。まだ議論の段階ですが、特別班を一つ作ろうかという話があります。全市的に、地区にとらわれず、市内どこでもお困りのところに行っ、捕獲をする特別チームを作って、いろんな所に集中的に入っていきやり方も議論しています。 それから、延岡里山塾には大ベテランの人が講師で来てくださり、ワナかけのコツやなどを講義いただきます。1月と3月にあります。今よりは被害を減らすコツはいろいろあるようですので、なるべくご参加いただければありがたいと思います。</p>	<p>林務課で整備していますフェンスは、イノシシ、シカ等による農作物への侵入防止を図り被害軽減をるため、国の事業を活用し農地周辺に整備する侵入防止柵です。 ご意見の通学路へのフェンス設置につきましては、農作物の被害軽減を図るための本事業の趣旨と異なりますので、整備は出来ないものと考えています。 なお、島野浦地区でのイノシシ等の捕獲につきましては、有害捕獲班、南浦班が行っていますので、引き続き積極的な捕獲を働きかけてまいります。</p>	林務課	第二部（市長）

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
10	<p>【道路の整備について】</p> <p>①影ヶ谷まで砂浜があり、周回道路とは言わないが、あそこまでの道路がどうしても欲しい。小さい子ども達や孫が帰ってきて、砂遊びができ、泳ぎに連れていける場所はあるが道路がない。結局、対岸の須美江や下阿蘇に、島から外に連れて行かないといけない。道路ができれば、観光面などでもすごく役立つと思う。下阿蘇や須美江は太平洋側を向いているが、島の浜辺は太平洋を背にしているので波もなくきれいである。廃校になった小学校の裏から影ヶ谷までは直線で500mないと思う。山も、60mか70mくらい。ブルドーザーなどで削ってもらって、安く上がるような方法で何とかできないか。見積もりくらいは知りたい。島でありながら、小さい子ども達が夏に泳ぐところがないというのは、恥ずかしい。唯一の宮崎の島というところで、海岸道路だけしかないというのは、残念である。</p> <p>②子どもの遊び場とか海水浴などという考えはなく、産業をどうやって伸ばすかということが、優先された。それがあつたおかげで、島がまだ残っているところがある。また、昔、周回道路の話があつた、それができてないおかげで、本当の自然は残っている。泳ぎ場所の砂浜まで行く道ができると、また違う島ができるんじゃないかという希望を持っている。どこの島に行っても、全部道路がついている。</p>	<p>(市長)</p> <p>せっかくのビーチなのにもったいないというのは、私も以前から思っていました。本当に、開通してこんなにワクワクする話はないなとも思います。まず幾らぐらいかかりそうか大まかな見積もりができれば、この議論も、これはダメだとなったとしても、その代わりの方法はないかなどできるかもしれませんので、お話にありましたように、まずは多少粗い計算かもしれませんが事業者さんにも協力してもらって、探らせていただきたいと思います。</p>	<p>砂浜へと繋がる道路の建設に係る調査事業を行い、必要経費等について把握していきたいと考えます。</p> <p>今後、調査事業の実施に当たっては、建設する道路のルート等について、「島業」推進協議会において協議しながら進めていきたいと考えます。</p>	<p>地域・離島・交通政策課</p>	<p>第二部(市長)</p>

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
11	<p>【避難場所の電灯について】</p> <p>①旧小学校の屋上が宇津木地区の避難所に指定されている。夜は真っ暗である。暗闇の中をどう避難場所に上がって行ったらよいかわからない。入口もわからない。どこから登ればよいかもわからない。改善をして欲しい。</p> <p>②外階段なので危ない。常時灯をつけなかったら、転落事故を起こしてしまう。急いでいる時が多いし、気もあせている。残っているのは子どもと年寄りと女性。本当に怪我人が出る。センサーライトでもいいと思う。機会があれば現場を見てもらうのが一番いい。</p>	<p>(危機管理課)</p> <p>電気がすべての施設に備わってるかというと、備わっていないところも多いので、市としては非常用持ち出し袋の中に懐中電灯等を常備しておいてくださいとお願いしているところです。停電することも考えられますので、懐中電灯なども準備していただくことも一つ必要なことかなと思います。</p>	<p>旧小学校は3階から屋上が津波の指定緊急避難場所となっておりますが、緊急時の一時的な避難をする場所であり、照明設備等はどの避難場所も備えていない状況であります。</p> <p>避難ビル等で元々施設自体の照明が備わっているところもありますが、危機管理課においては施設管理者ではないため、設備を整備することは難しい状況です。</p> <p>避難経路や入り口も日頃の避難訓練等を行うことで十分に把握できると考えますので、地域での昼間や夜間などケースに応じた避難訓練も実施していただきたいと思えます。また、避難の際の非常持ち出し品として、懐中電灯を備えていただければと思います。</p>	危機管理課	第二部(部長)
12	<p>【AEDの設置場所について】</p> <p>宇津木地区は旧小学校の校長室前にAEDがあるが、暗闇で入れない。消防の方に、どうしたらいいか尋ねたところ、ガラスを割って入って使ってくださいと言われた。しかし、真っ暗闇で小学校の入口の窓は頑丈にできている。漁師町なので、男性は夜になると漁に出かけたりして、結局残されるのは小さな子供と老人と女性。その中で、窓ガラスを割って、真っ暗闇に入っていける勇気はない。運動場も広いので、1分1秒を争う中、そこに入って、取るということは多分不可能だと思う。表にもって来るか、女性でも取れるような状態にしてみたい。</p>	<p>(総務部長)</p> <p>実際同様のお話をいただいている、一部校舎の中から外に新たに設置したという形もあります。島野浦小学校のAEDをどこが管理しているのかということを確認させていただきたいと思えます。しかし、一番気になるのが、いたずらされないかということです。実際使わないといけないうちに使えないとなると、もともと何のために設置しているのかという話になりますので、まずは所管を確認し、現場を見て、そういった手法が可能かどうか検討させていただきたいと思えます。</p>	<p>延岡市では、令和4年度に24時間いつでも誰でも使用できるAEDの整備を行い、令和5年3月までに、まずは市内の小校区ごとに1台以上確保したところです。島浦学区については、ご提案のあった旧島野浦小学校から直線で400メートル程の距離にある離島センターの防災倉庫に24時間いつでも使用できるAEDを設置しています。</p> <p>現在でも、既存の24時間使用できるAEDから数キロ離れている地区等もあることから、24時間使用できる屋外型AEDを順次設置すること検討しているところです。AEDの屋外収納ボックスの購入・設置には費用も生じることから、すべてのAEDをすぐに屋外設置とすることは難しいですが、島野浦島という離島の特殊性等も鑑みたと、他地区とのバランス等も考慮しながら、AEDの屋外設置についても検討してまいります。</p>	総合福祉課	第二部(部長)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(島野浦中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	課 担 室 当	区 分
13	<p>【公衆トイレの設置について】 島野浦の神社下の公園ぐらいから、この北の方面は、公園やトイレがない。釣人がトイレがなくて困っているということを知ったことがある。トイレの設備もできたらと思っている。小学校跡地にトイレがあるので、そこを使えるようにできないか。しかし整備してもらったとしても、掃除やトイレトペーパーの補給など、いろいろ出てくると思う。それもどうにかできればという意見がある。</p>	<p>(総務部長) 維持管理や観光面まで考えないといけません。地元のなかでのこの辺りにあるといいところを、私たちの立場ですぐにそこに設置できますとも言えませんので、そのようなお話があったということは持ち帰らせていただきたいと思っています。</p>	<p>既存のトイレとして旧島浦小学校のトイレを使用することについては、校舎の老朽化等による安全上の課題も踏まえて判断する必要があります。 一方で、新たな公衆トイレの設置に当たっては、設置場所や維持管理について、区のご意見を踏まえながら、協議・検討を進めてまいります。</p>	地域・離島・交通政策課	第二部(部長)
14	<p>【小学校の跡地活用について】 小学校跡地に草や木が入って荒れた土地になってきている。老朽化も目立っている。市にどうかして欲しいとか、どこかの団体に草を刈って欲しいとなると話は違ってくると思うので、地域の方たちに緑化運動というか、花の好きな方などに、花を植えたりできるようにしていったらどうかと思う。使わせてもらえるのであれば、無償で使いたい方を募って花壇を使う。人の手が入っていけば、綺麗に保てるのではないか。何かアイデアなどあれば、教えていただきたい。 以前、教育委員会の方にも申し上げたが、老朽化が目立つので、小学校内は使うことはできないと言われた。小学校内が使えないのであれば、運動場だけでも無償で使えないかと思う。美化運動にもなって、小学校が綺麗に保てると思う。</p>	<p>(教育部長・総務部長) お話については、持ち帰らせていただきたいと思っています。</p>	<p>小学校跡地施設については、島野浦学園の教職員により、適宜草刈り等を行っていますが、去年の猛暑による雑草の成長は早く、追いつかない状況もありました。島野浦学園の管理で手一杯な状況もあることから、新年度からは業者への委託も含めた除草管理を検討しているところです。 今後、地元の皆さん方の緑化運動や、花の好きな方の植栽など、活用してみたいというご相談等がありましたら、一緒に検討させていただきたいと思っています。</p>	教育委員会総務課	第二部(部長)